



**【イベント案内】4月29日札幌市生涯学習センターちえりあで  
「子どもも教師も笑顔かがやく学校に」  
二通 諭(人文学部教授)と二本松さん(本学研究生)が講演**

4月29日(土・祝日)に札幌市生涯学習センターちえりあで、本学人文学部教授二通 諭と、本学研究生二本松 一将(3月に本学人文学部人間科学科を卒業)が、教育関係者に向け講演を行います。

**全体講演 “いま子ども理解”をふまえるとは”〈13:20~12:00〉**

こんなときどうする?~実践事例で考える発達障害のある子ども・青年への教育的アプローチのあり方~

**講師** 二通 諭(札幌学院大学人文学部教授、道民協会会長)

**Point** 現在、どの学級にも発達障害を抱えた子どもは数人いるが、教育関係者や保護者が発達障害について学ぶ機会は少ない。

**Point** 「こんなときどうする?」といった事例を挙げ、具体的な対応の仕方について講演。

**Point** 講師の二通は、長年にわたり石狩管内の小中学校で実践してきた特別支援教育のスペシャリスト。「映画で学ぶ特別支援教育」や「特別支援教育コーディネーター必携ハンドブック」など著書も多数。



**特別企画 いま 子ども食堂は?!~ひとりひとりに物語がある~〈10:20-12:00〉**

特別報告 北海道における<子ども食堂>の展開と課題

**報告者** 二本松 一将(3月に札幌学院大学人文学部人間科学科を卒業、現在は札幌学院大学研究生。前子ども食堂「ここなつ」代表)



**Point** 二本松さんは、2016年4月に子ども食堂「ここなつ」を設立し代表として活躍、現在はネットワークとして道内の子ども食堂、約55箇所の実態を視察予定。

**Point** 二通教授をはじめ、本学教員との出会いを通し、自身の愛着障害性と向き合いつつ、学部生時代から「子ども食堂」や「愛着障害性」について各地で講演。

**Point** 二通教授とのトークセッションも開催

■開催日時: 2017年4月29日(土・祝日)

■開催場所: 札幌市生涯学習センターちえりあ(札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10)

■参加費: 資料代として1,000円(特別企画のみの参加は、500円)※詳細は、別添資料参照

■問い合わせ・事前申し込み先: 北海道民間教育研究団体連絡協議会 事務局 井上大樹(札幌学院大)

Tel/Fax 0123-21-8627 [メール hiroue1976@yahoo.co.jp](mailto:hiroue1976@yahoo.co.jp) ※事前申し込み締め切りは4月27日(木)

当日参加も可能です。どなたでもご参加いただけます

※この資料は、北海道庁教育記者クラブ、江別市政記者クラブに配布しています。

【取材のお申し込み】

〒069-8555 北海道江別市文京台11番地 札幌学院大学広報入試課広報係

代表 011-386-8111(内線3518) 平日9:00~17:00 土曜9:00~12:00

URL <http://www.sgu.ac.jp/> E-Mail: [kouhou@ims.sgu.ac.jp](mailto:kouhou@ims.sgu.ac.jp)